

## 外港竹内南地区貨客船ターミナルの管理運営に向けた 民間事業者の皆さまとの「対話」による「サウンディング型市場調査」を実施します

平成 30 年 7 月 5 日  
境 港 管 理 組 合

境港管理組合では、国際フェリー・RORO 船・クルーズ客船等に対応した新たな岸壁の整備を進めており、その背後には、旅客上屋及び駐車場等で構成される「外港竹内南地区貨客船ターミナル」を整備します。

そこで、民間事業者の皆様との「対話」を通じて、旅客上屋等の管理運営方式や利活用方法について、自由かつ実現可能なアイデアを広くお聞きする「サウンディング型市場調査」を実施し、今後の検討の際の参考としたいと考えていますので、ぜひ御参加くださいますようお願いいたします。

### 1 管理運営業務の概要

#### (1) 対象施設

整備場所	境港市竹内団地
整備スケジュール (予定)	平成31年度中 岸壁、旅客上屋、外構工事終了 平成32年4月 供用開始
旅客上屋 (1棟)	構 造：鉄骨造・平屋建て（屋上一部に送迎デッキを設置） 延床面積：約3,300 m <sup>2</sup> 主な機能：①CIQエリア                  ②待合エリア ③事務・会議エリア              ④送迎デッキ（屋上） ⑤展望コーナー ⑥OAフロアスペース（※賃貸オフィスを想定）
駐車場	①普通車     300台程度（夢みなとタワーと共同利用） ②大型バス  150台程度

#### (2) 施設の利用目的

主に客船の乗客及び乗組員に対する C I Q（税関・出入国審査・検疫）手続きや、もてなしサービス（観光案内、外貨両替、Wi-Fi、物販など）を行うための施設です。

＜対象施設の利用が想定される客船の概要＞

国際フェリー (DBSクルーズフェリー)	寄港日：毎週金曜日9:00入港－翌土曜日19:00出港（週1便） 航 路：東海（韓国）－ウラジオストク－東海－境港－東海 総トン数：13,000トン 旅客定員：530人（乗組員50人含む。主な国籍…韓国）
クルーズ客船	寄港日：不定期 総トン数：5千トン～16万トンクラス 旅客定員：100人～4,900人程度（乗組員含まない。主な国籍…船により様々）

※過去の寄港実績は参考資料⑤を参照

### (3) 主な管理運営業務の内容

- ①建物管理（例：総合案内、清掃、警備、施設利用調整 など）
- ②客船受入対応（例：CIQ 及び待合エリアのレイアウト変更、乗客及び車両誘導 など）
- ③自主企画による施設の利活用

〔利活用可能エリア〕

- ア 待合エリア （約 850 m<sup>2</sup>）
- イ 送迎デッキ（屋上） （約 860 m<sup>2</sup>）
- ウ O Aフロアスペース （約 100 m<sup>2</sup>× 2 区画）
- エ 駐車場 （①一般：約 14,000 m<sup>2</sup> ②大型バス：約 15,000 m<sup>2</sup>）

※客船寄港時におけるア、イ、エの利用は、客船受入に支障がない範囲に限定されます。

### (4) 管理運営方式

現在検討中ですが、指定管理を前提としてご提案ください。（JVによる管理も可）

## 2 対話内容（対話において、お聞きしたいと考えている項目です。）

上記「1 管理運営業務の概要」を基に、主に以下の項目について、御意見・御提案をお聞かせください。

### (1) 自主企画により想定される各エリアの利活用方法

- ア 待合エリア （例：客船寄港時の臨時店舗出店、イベント開催 など）
- イ 送迎デッキ（屋上） （例：簡易な飲食店等、イベント開催 など）
- ウ O Aフロアスペース （例：賃貸オフィス など）
- エ 駐車場 （例：イベント開催 など）

### (2) 上記1（3）に示す業務を踏まえた一括管理の可否

### (3) 受託可能な業務の範囲（例：全て受託可、一部業務は困難 など）

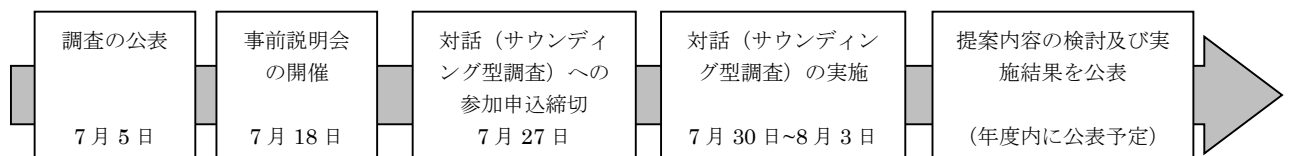
### (4) 管理可能な施設の範囲（例：全て管理可、一部エリアは困難 など）

## 3 参加対象者

鳥取県内又は島根県内に事務所又は事業所を有する法人その他の団体（以下「法人等」という。）（指定管理者として対象施設を管理・運営する意向を有する法人等に限る）

なお、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は暴力団の構成員であると認められる法人等は、対話の対象者として認めません。

## 4 対話スケジュール



### (1) 事前説明会の開催

対話（サウンディング型市場調査）の実施方法等について、事前説明会を開催します。

※事前説明会への参加は対話への参加の条件ではありません。

- ①日 時 平成30年7月18日（水） 13時30分～15時00分
- ②場 所 境港管理組合 会議室（境港市大正町215 みなとさかい交流館3階）
- ③内 容 外港竹内南地区貨客船ターミナルの概要説明、対話の実施方法等

- ④参加申込 参加を希望される方は、期日までに下記申込先へ参加者氏名、所属企業  
(要事前申込) 部署名 (又は所属団体名)、電話番号を明記の上、メールにて御連絡くだ  
さい。

<申込期日> 平成30年7月17日(火)正午まで

<申込先>

境港管理組合 メール:sakai-port@pref.tottori.lg.jp

- ・メール件名:【対話説明会参加申込】としてください。
- ・メール添付:別紙1「質問シート」(←質問がある場合のみ)

- (2)対話の実施(アイデア及びノウハウの保護のため、個別に行います)

- ①日時 平成30年7月30日(月)~8月3日(金)

1団体当たり1時間~1時間半程度(9時から17時の間)

※詳細な日時については申込後、個別に調整させていただきます。

- ②場所 境港管理組合 会議室(境港市大正町215 みなとさかい交流館3階)

- ③参加申込 別紙2「エントリーシート」及び別紙3「事前ヒアリングシート」

(要事前申込) 必要事項を記入し、メールへ添付の上、期間内に下記申込先へ御提出く  
ださい。

<申込期日> 平成30年7月27日(金)17時まで

<申込先>

境港管理組合 メール:sakai-port@pref.tottori.lg.jp

- ・メール件名:【対話参加申込】としてください。
- ・メール添付:別紙2「エントリーシート」

別紙3「事前ヒアリングシート」

- ④対話の進め方 参加された民間事業者からエントリーシートの項目に沿って、一括して  
御説明いただき、それを踏まえて、管理組合側から質問等をさせていただきます  
ながら、予定時間内で対話を実施いたします。なお、一部の項目・内容  
だけの提案でも構いません。また、提案内容によっては、進行方法を変更  
する場合があります。

## 5 留意事項(必ずご覧の上、参加ください)

- (1)参加及び対話内容の扱い

- ・対話への参加実績は、事業者公募における評価の対象とはなりません。
- ・対話内容は、今後の検討において参考とさせていただきます。ただし、双方の発言と  
も、あくまで対話時点での想定のものとし、何ら約束するものではないことを御理解  
ください。

- (2)対話に関する費用

- ・対話への参加に要する費用は、参加事業者の負担とします。

- (3)対話への協力

- ・必要に応じて追加対話(文書照会含む)やアンケート等を行うことがあります。御協  
力をお願いします。

- (4)実施結果の公表

- ・対話の実施結果については、概要をホームページ等で公表します。
- ・公表にあたっては、事前に参加民間業者に内容の確認を行います。
- ・参加民間事業者の名称及び企業ノウハウに係る内容は、公表しません。ただし、「境  
港管理組合情報公開条例」等関連規定に基づき公開の対象となることがあります。

(5) 参加申込・問い合わせ先

境港管理組合（担当：石川、安食、田中）

所在地：〒684-0004 境港市大正町 215 みなとさかい交流館 3階

電 話：0859-42-3705

F A X：0859-42-3735

メール：sakai-port@pref.tottori.lg.jp

<参考資料>

①位置図

②全体図面

③旅客上屋設計図・完成イメージ

④DBSクルーズフェリー及びクルーズ客船の寄港状況